

<発表資料>

2026 年 7 月 27 日 26042

「花王 AI ガバナンス方針」を策定 グローバルで安全かつ責任ある AI 活用を推進

花王株式会社(社長・長谷部佳宏)は、グローバルで安全かつ責任ある AI 活用を推進するため、「[花王 AI ガバナンス方針](#)」を策定し、本日、花王公式ウェブサイトで公開しました。事業活動全体で AI を含むデジタル技術の活用を積極的に進めるために、人を中心に据えながら、イノベーションとリスク抑制を両立させるための指針として運用していきます。

1. 背景

花王は、AI を事業変革と価値創出を支える重要な技術と位置づけています。グローバル市場での競争力強化に向け、製品・サービスの改善やビジネスの生産性向上、従業員の業務効率化など、事業活動全体で AI を含むデジタル技術の活用を積極的に進めています。

一方、AI の活用には、人権、公平性、プライバシー、セキュリティ、透明性などへの配慮が不可欠です。AI 活用が全社で広がる中、社内外のステークホルダーに対して、花王の AI 活用に関する基本姿勢を明確に示す必要性が高まっています。

2. 「花王 AI ガバナンス方針」概要

本方針は、企業理念である「[The Kao Way\(花王ウェイ\)](#)」の基本となる価値観「正道を歩む」に基づき、倫理的な行動と法令遵守を基本原則とします。AI を人の強みを引き出し、価値創出を支えるパートナーと位置づけ、リスクに適切に対応しながら、安全で倫理的な責任ある AI 活用を推進していきます。

①人権の尊重と公平性、②法令遵守と権利保護、③プライバシー権の尊重、④AI のセキュリティ、⑤責任ある AI 活用、⑥AI の透明性、といった 6 つの柱で構成されています。

[花王 AI ガバナンス方針](#)

3. 今後の展開

今後は、社内規程の整備やガバナンス体制の構築を進めます。国内花王グループ社員を対象に 2026 年 7 月から AI の適切な利用に関する啓発や、本方針の理解浸透を目的とした教育を開始し、順次グローバルへ展開します。さらに、AI を取り巻く環境や技術動向を踏まえながら、基準や運用を継続的に見直し、安全かつ責任ある AI 活用を推進していきます。

関連情報

2026 年 4 月 13 日 ニュースリリース [花王、「DX 銘柄 2026」に選定](#)